

令和6年度 当初予算

一般会計 歳入歳出 **23億1,034万2千円**

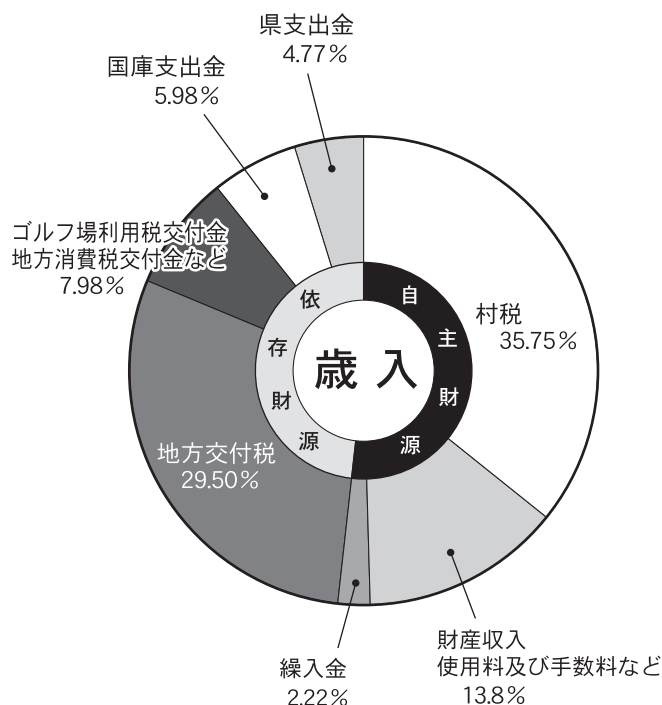
(対前年度 1億3,045万4千円、6.0%の増)

歳入

項目	予算額
自主財源 51.77%	11億9,604万4千円
村税	8億2,595万3千円
繰越金	1億3,334万1千円
寄附金	7,054万円
繰入金	5,140万6千円
諸収入	3,712万3千円
財産収入	3,459万3千円
使用料及び手数料	2,768万5千円
分担金及び負担金	1,540万3千円
依存財源 48.23%	11億1,429万8千円
地方交付税	6億8,157万円
国庫支出金	1億3,812万7千円
県支出金	1億1,025万1千円
地方消費税交付金	7,700万円
ゴルフ場利用税交付金	4,500万円
地方譲与税	3,280万円
地方特例交付金	1,350万円
法人事業税交付金	890万円
環境性能割交付金	280万円
配当割交付金	220万円
株式等譲渡所得割交付金	150万円
交通安全対策特別交付金	50万円
利子割交付金	15万円
歳入合計	23億1,034万2千円

自主財源…村が自主的に収入できる財源

依存財源…地方交付税、国・県支出金、各種交付金、地方債など、国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする収入



※割合は、端数調整しています

歳入

一般会計歳入予算の概要

自主財源全体では総額11億9,604万4千円で、前年度比17.4%、1億7,734万3千円の増となりました。

村税収入については、令和6年分の所得税については定額減税が実施されることから、個人住民税は大幅な減となる一方で、固定資産税や入湯税の増が見込まれることから、前年度比0.2%、1,492万円の増となりました。

基金からの繰入金については、ふるさと応援寄附基金5,140万6千円を活用し各種事業へ充たを行います。

依存財源全体では、総額11億1,429万8千円で、前

年度比4.0%、4,688万9千円の減となりました。

地方交付税については、収入全体の29.5%を占めており、財源を交付税に依存しているところでもあります。

地方特例交付金については、個人住民税の定額減税の減収分の補てんとして国から交付されることから、前年度比487.0%、1,120万円の増となりました。

今年度についても、不急の支出を抑え、可能な限り国庫支出金及び県支出金などの有利な補助金を積極的に確保したうえでの予算編成を行いました。

性質別歳出

義務的経費

義務的経費とは、地方自治体の一般歳出のうち、支出することが制度的に義務づけられている経費のことをいいます。具体的には人件費、扶助費及び公債費の3つから成っています。義務的経費については、前年度比10.0%、7,094万5千円の増となっています。



投資的経費

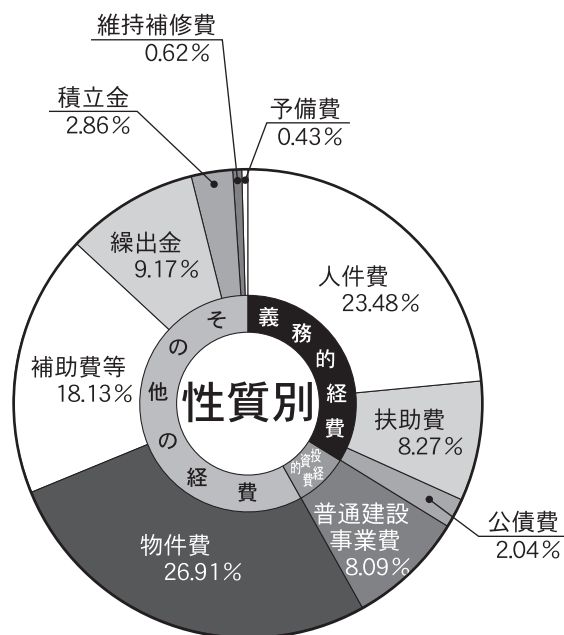
投資的経費とは、道路や施設の建設等、支出の効果が将来に残る社会資本の整備に要する経費で、具体的には普通建設事業費等をいいます。補助事業費については、前年度比27.4%、542万3千円の増で、単独事業については、前年度比△15.7%、3,022万4千円の減となっています。

その他の経費

その他の経費については、前年度比6.7%、8,431万円の増となりました。このうち、繰出金については各特別会計等への繰出金の増額などから、前年度比4.2%、852万1千円の増となっています。

性質別歳出

項目	予算額
義務的経費 33.79%	7億8,056万2千円
人件費	5億4,243万9千円
扶助費	1億9,104万9千円
公債費	4,707万4千円
投資的経費 8.09%	1億8,694万4千円
うち普通建設事業費	1億8,694万4千円
うち補助事業費	2,520万円
うち単独事業費	1億6,174万4千円
その他の経費 58.12%	13億4,283万6千円
物件費	6億2,166万9千円
維持補修費	1,425万2千円
補助費等	4億1,887万4千円
積立金	6,621万4千円
繰出金	2億1,182万7千円
予備費	1,000万円
歳入合計	23億1,034万2千円



※割合は、端数調整しています

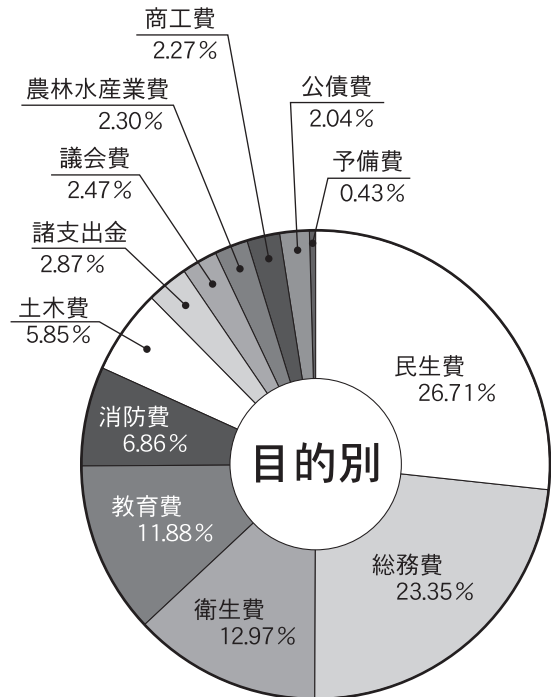
目的別歳出

目的別歳出のうち主な増減については、総務費について、道の駅なるさわの電気設備改修工事の完了などにより、前年度比△3.6%、2,019万3千円の減、民生費について、保育所の遊具更新工事やホールの照明器具等の改修などにより、前年度比15.3%、8,203万円の増、衛生費について、新型コロナウイルスワクチン予防接種事業の皆減などにより、前年度比△7.2%、2,312万6千円の減、土木費については、

村道改良事業の増などにより、前年度比41.2%、3,945万8千円の増、消防費については、消防費負担金の増などにより前年度比3.9%、594万5千円の増、教育費については、魔王天神社改修工事に伴う補助金交付や村民体育館、屋内テニスコート場の外壁塗装工事などにより、前年度比27.4%、5,895万3千円の増となっています。

目的別歳出

項目	予算額
議会費	5,711万5千円
総務費	5億3,943万4千円
民生費	6億1,703万1千円
衛生費	2億9,972万円
農林水産業費	5,312万5千円
商工費	5,246万円
土木費	1億3,521万2千円
消防費	1億5,848万1千円
教育費	2億7,447万6千円
公債費	4,707万4千円
諸支出金	6,621万4千円
予備費	1,000万円
歳出合計	23億1,034万2千円



※割合は、端数調整しています

特別会計予算 8億2,551万4千円

(対前年度 1億283万1千円の減)

令和6年度鳴沢村国民健康保険、介護保険、介護予防支援事業、後期高齢者医療の各特別会計の当初予算額は総額8億2,551万4千円で、前年度比△11.1%、1億283万1千円の減となっています。

なお、簡易水道事業特別会計については、長期的に安定した事業を運営していくため、令和6年4月1日より地方公営企業法を適用した企業会計へ移行しました。

特別会計名	予算額	対前年度増減率
国民健康保険	4億3,281万2千円	1.19%
介護保険	3億1,987万9千円	2.03%
介護予防支援事業	841千円	1.69%
後期高齢者医療	7,198万2千円	23.37%
合計	8億2,551万4千円	-11.08%

公営企業会計予算 歳入 1億5,182万9千円 歳出 1億6,768万5千円

令和6年度鳴沢村簡易水道事業会計の当初予算額は、歳入は、1億5,182万9千円、歳出が1億6,768万5千円となっています。今年度、新しい会計に移行したため対前年度比ではありません。

公営企業会計名	予算額
簡易水道事業会計(歳入)	1億5,182万9千円
簡易水道事業会計(歳出)	1億6,768万5千円

目的別歳出の主な事業

議会費

5,711万5千円

議員報酬や議会活動に使われます。

【主な事業】

議会運営事業

総額 3,701万3千円



総務費

5億3,943万4千円

総務管理のほか、税務・企画・戸籍・選挙・統計・交通安全などに使われます。

【主な事業】

共通電算機整備・管理事業

総額 5,344万円

鳴沢いきやりの湯運営事業

総額 4,832万9千円

ふるさと納税推進事業

総額 3,563万3千円



民生費

6億1,703万1千円

安定した社会保障を行うため、福祉・年金・児童手当・保育所などに使われます。

【主な事業】

自立支援給付助成事業

総額 1億406万1千円

児童手当支給事業

総額 5,031万6千円

保育所運営事業

総額 3,995万1千円



衛生費

2億9,972万円

生活環境の整備、住民健診などに使われます。

【主な事業】

ごみ処理事業

総額 8,721万1千円

環境整備事業

総額 1,871万4千円

感染症予防事業

総額 1,152万5千円



農林水産業費

5,312万5千円

農業委員会・農林業振興などに使われます。

【主な事業】

有害鳥獣対策事業

総額 779万6千円

県有地転貸事業

総額 693万2千円

農業振興事業

総額 578万8千円

商工費

5,246万円

商工・観光振興などに使われます。

【主な事業】

物価高騰対策商品券発行业業

総額 3,367万2千円

観光振興事業

総額 565万8千円

商工振興事業

総額 147万5千円



土木費

1億3,521万2千円

村道の改良・維持管理や生活基盤の整備などに使われます。

【主な事業】

村道改良事業

総額 6,805万5千円

村道維持補修事業

総額 2,565万9千円

村道除雪事業

総額 1,845万7千円



消防費

1億5,848万1千円

消防施設の整備や常備消防運営費・村消防団活動などに使われます。

【主な事業】

広域行政事務組合消防本部運営事業

総額 1億2,776万円

消防団運営事業

総額 1,191万4千円

消防施設等整備・管理事業

総額 1,076万1千円



教育費

2億7,447万6千円

教育委員会、小学校、中学校、社会教育、社会体育などに使われます。

【主な事業】

河口湖南中学校管理運営費

総額 4,224万1千円

体育施設管理運営事業

総額 3,715万8千円

学校給食運営事業

総額 2,996万3千円



公債費

4,707万4千円

公共施設の整備などのために過年に借り入れた起債の償還に使われます。

諸支出金

6,621万4千円

各種基金への積立金となります。